

豊岡市教育研修センターだより

豊岡市教育委員会 R7(2025).9.10

No.8

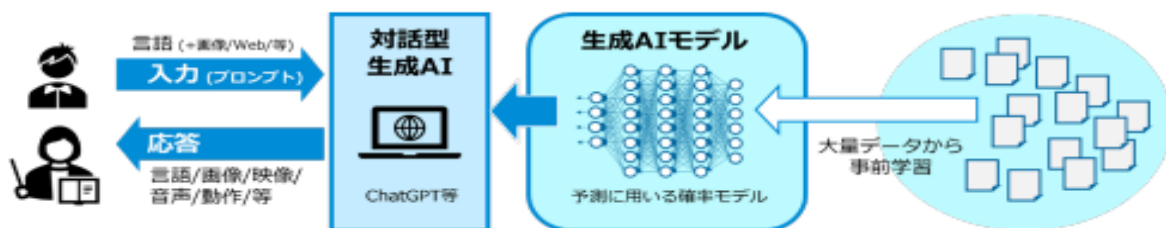
豊岡市のホームページにもアップしています。豊岡市 HP→上段「暮らし」→「教育・学校」→「教育研修センター」へ



兵庫県内研修所連盟 「情報教育研究協議会」 より

- 要点1 **DX（デジタルトランスフォーメーション）とは？** ➡デジタル技術が人間のあらゆる側面に引き起こす、または影響を与える変化のこと：つまり「情報技術による不可逆的な社会の変革」
- 要点2 **GIGAスクール構想ー第1期から第2期へー** **国** **豊岡市**
- ・児童生徒一人当たりの学習用コンピューター台数 0.2台(H30) ➡1.1台(R6) : **1.2台(R6)**
 - ・普通教室の無線LAN整備率 41.0%(H30) ➡96.2%(R6) : **100%(R6)**
 - ・普通教室の大型提示装置整備率 52.2%(H30) ➡89.6%(R6) : **100%(R6)**
 - ・統合型校務支援システム整備率 57.5%(H30) ➡91.4%(R6) : **100%(R6)**
- 要点3 **これからの情報活用能力ー次期学習指導要領ではどう変わる？ー**
- ➡ 目玉は、**情報活用能力と質の高い探究的な学び**。情報活用能力と探究的な学びは相互に影響し合う。情報活用能力育成のキーワードは、「探究」と「AI」
 - ★未来を生きる子どもたちの情報活用能力も社会の変革に合わせて再定義しなければならない。
 - ★小学校では情報の領域（仮）の新設、中学校では、技術、家庭科の分離等の施策によって更なる情報教育の充実を図っていくことが予想される。
- 要点4 **生成AI活用の概要** ※生成AIの利活用に関するガイドライン Ver2.0 より

生成AIの仕組み



基本的な考え

- ① 人間中心の原則…学校現場においても適用。生成 AI は道具であり、最終的な責任は人間。
 - ② 児童生徒の学びと生成 AI…学習指導要領に示し資質・能力の育成に寄与することが重要。
 - ③ 教師の役割と生成 AI…生成 AI 時代においても、教師の役割は重要。リテラシー向上必須。
- ・**教員にとって身近な生成AI** ➡ChatGPT (OpenAI)、Gemini (Google)、Copilot (Microsoft)

- 要点5 **学校現場や学習場面において押さえておくべきポイント**

例えば

- ・安全性を考慮した適正利用…生成 AI サービスの利用規約の遵守、年齢制限等提供条件の確認等。
- ・個人情報やプライバシー、著作権の保護…個人情報保護法の遵守、著作権制度の正確な理解。
- ・生成 AI による生成物をそのまま自己の成果物として使用することは自分のためにならないこと、使用方法によっては不適切または不正な行為になることを十分に指導しているか。
- ・学習課題に生成 AI の回答を引用している場合、出典・引用を記載することを理解させているか。等

詳しくはこちら！



生成 AI 活用の観点とは、「学習への活用」と「教員の働き方改革での活用」です。

豊岡市では、各種委員会の会議録を生成 AI で作成する取組を進めています。各校におかれましても、PTA の会議や研修、就学検討委員会等の会議録作成に生成 AI を取り入れてみてはいかがでしょうか。

生成 AI の利活用については、大人（教員、保護者等）が対応すべきリスクと児童・生徒の AI リテラシーによって対応すべきリスクを分けて考える必要があります。以上の要点を踏まえ、各校にて管理職の先生方、校内研修の担当の先生方を中心に校内研修等で活用いただき、各先生方へ情報共有ください。